

再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：深澤 淳志

事業名	南九州西回り自動車道 一般国道3号芦北出水道路		事業	一般国道	事業	国土交通省
起終点	自：熊本県葦北郡芦北町花岡 至：鹿児島県出水市下知識		区分		主体	九州地方整備局
延長			29.6km			
事業概要	<p>芦北出水道路は、南九州西回り自動車道の一部区間を形成する道路であり、九州縦貫自動車道と結びつくことにより、広域的な交通利便性の確保、熊本県南地域の産業の発展と人口の定着による地域の活性化を図るとともに、熊本県と鹿児島県の連携強化を促進する路線である。</p>					
H5 事業化	H11 用地着手	H17 都市計画決定	H20 工事着手			
全体事業費	1,429億円	事業進捗率	6%	供用済延長	-km	
計画交通量	21,900~23,400台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 2.0 (残事業) 2.3	総費用 (残事業)/(事業全体) 903/1,013億円 事業費：853/963億円 維持管理費：50/50億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 2,066/2,066億円 走行時間短縮便益：1,564/1,564億円 走行経費減少便益：339/339億円 交通事故減少便益：162/162億円	基準年 平成20年		
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施					
交通量変動	B/C=2.5 (交通量+10%)		B/C=2.1 (交通量-10%)			
事業費変動	B/C=2.1 (事業費+10%)		B/C=2.5 (事業費-10%)			
事業期間変動	B/C=1.9 (事業期間+20%)		B/C=2.7 (事業期間-20%)			
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・災害への備え（緊急輸送道路が通行止めになった場合の代替路線の形成する） ・国土・地域ネットワークの構築（拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する） ・安全で安心できるくらしの確保（三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる） 他11項目に該当 					
関係する地方公共団体等の意見	芦北出水道路は、広域的な交通利便性の向上や地域の活性化等に重要な役割を果たすことが期待されており、南九州西回り自動車道建設促進期成会等より早期整備の要望を受けている。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	沿線地域唯一の幹線道路である国道3号の交通量は年々増加傾向にあり、依然として交通混雑が著しい区間が存在する。沿線地域における自動車保有台数は増加傾向にあり、地域間流動も増加している。					
事業の進捗状況、残事業の内容等	平成19年度末の事業進捗率は、事業費ベースで約6%であり、そのうち用地進捗率は約16%に達している。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	今後は事業促進に向け必要な調査及び用地買収を進めていく。					
施設の構造や工法の変更等	事業実施にあたっては、新技術新工法の積極的活用、建設副産物対策により、着実なコスト低減を図るとともに、早期供用による事業執行の時間的コストの低減に向け計画的・重点的な整備により効率性の向上を図る。					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。					
事業概要図	<p>Map showing the project route from Asahi (芦北) to Mizuho (出水). The route is divided into sections with the following lengths: 21区 (7.7km), 22区 (5.6km), 23区 (16.3km), 23-1区 (8.5km), 延長=7.4km, 延長=1.1km, 延長=3.3km, 延長=4.5km. The total length is 29.6km. Key locations include Asahi (芦北), Mizuho (出水), and various ICs (Interchanges).</p>					

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものです。